

宍粟市の台所事情と わかりやすい今年の仕事

平成 29 年度予算説明



1. 平成29年度 宍粟市施政方針

宍粟市においては、人口が4万人を割り込むなど人口減少対策が急務となるなかで、第2次総合計画ならびに地域創生総合戦略を策定し、定住促進に向け「住む」「働く」「産み育てる」「まちの魅力」を重点戦略としたうえで、若者の定住・子育て環境の充実や、農林業の担い手育成を含めた雇用の創出など、課題解決に向けた様々な施策を推進してきました。

このようななかで平成29年度は、「森林（もり）から創（はじ）まる地域創生」をさらに加速化すべく、平成28年11月に策定しました「地域創生アクションプラン」における「住まい環境づくり」「彩と生業づくり」「生活圏の拠点づくり」の3つに焦点を当て、子育て世代包括支援センターの開設などによる子育て世代の支援の充実、無料職業紹介所などを活用した雇用を生み出す仕組みづくり、市民局単位での拠点施設整備による生活の利便性の向上など、「宍粟市に住んで良かった」と感じていただけるような、魅力あるまちづくり施策に取り組めます。

第2次総合計画の理念に基づき、人口減少や少子高齢化が進むなかでも活力があり、地域の資源・宍粟市の強みを「活かし」「守り」「育み」つつ、市民一人ひとりがそれぞれに応じた役割を持つことで生涯現役であり続けられる、安全・安心なまちづくりのため邁進します。

宍粟市長

福元晶三

平成29年度 予算の概要

1. 一般会計の予算規模

平成29年度当初予算 232億6,000万円

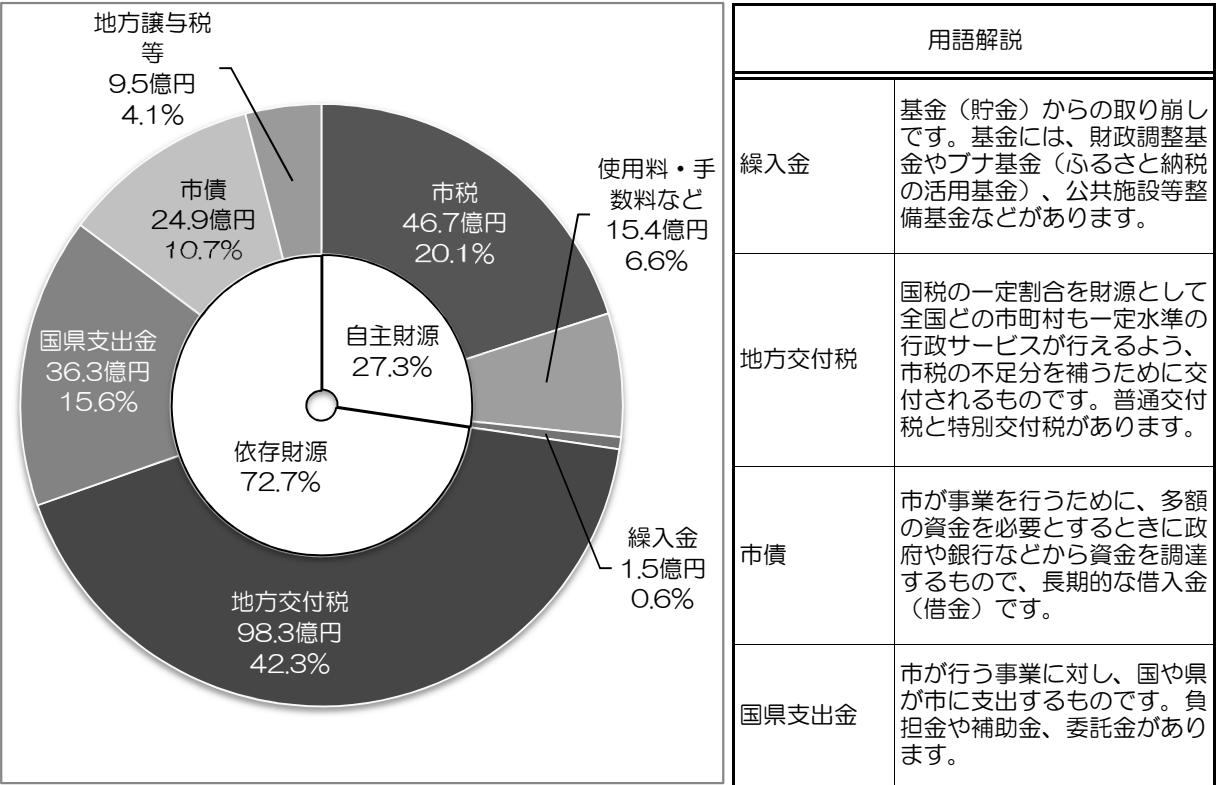
〈 対前年度当初予算比 Δ0.6億円 Δ0.3% 〉

平成29年度中央市全会計予算 (単位：千円、%)

区 分		29年度 予算額 A	28年度 予算額 B	増減額 (A-B) C	増減率 C/B*100
一般会計		23,260,000	23,320,000	Δ 60,000	Δ 0.3
特別会計	国民健康保険事業	5,471,526	5,479,184	Δ 7,658	Δ 0.1
	国民健康保険診療所	272,022	286,547	Δ 14,525	Δ 5.1
	鷹巣診療所		9,949	Δ 9,949	Δ 100.0
	後期高齢者医療事業	532,200	509,635	22,565	4.4
	介護保険事業	4,605,651	4,627,298	Δ 21,647	Δ 0.5
	訪問看護事業	36,378	32,421	3,957	12.2
	下水道事業	1,938,077	1,923,887	14,190	0.7
	農業集落排水事業	910,953	798,669	112,284	14.1
	小計	13,766,807	13,667,590	99,217	0.7
企業会計	水道事業	2,567,981	3,138,987	Δ 571,006	Δ 18.2
	病院事業	4,603,091	4,781,128	Δ 178,037	Δ 3.7
	農業共済事業	83,678	84,111	Δ 433	Δ 0.5
	小計	7,254,750	8,004,226	Δ 749,476	Δ 9.4
合 計		44,281,557	44,991,816	Δ 710,259	Δ 1.6

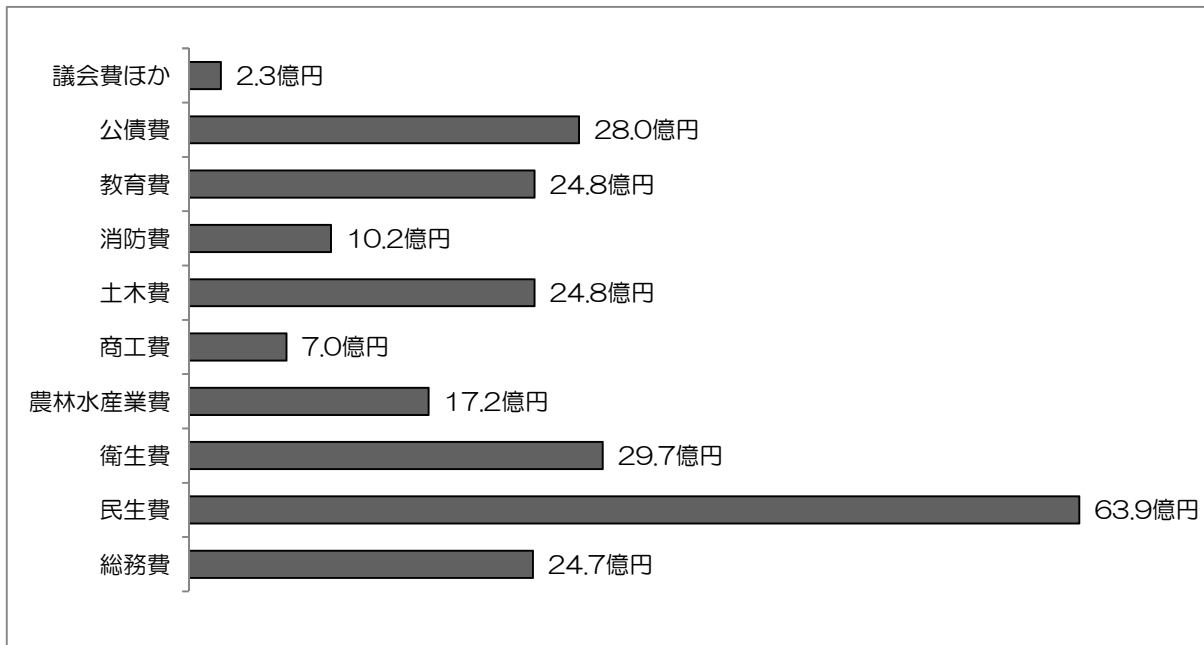
※企業会計の額は収益的支出＋資本的支出の合計額

2. 一般会計歳入予算



3. 一般会計歳出予算

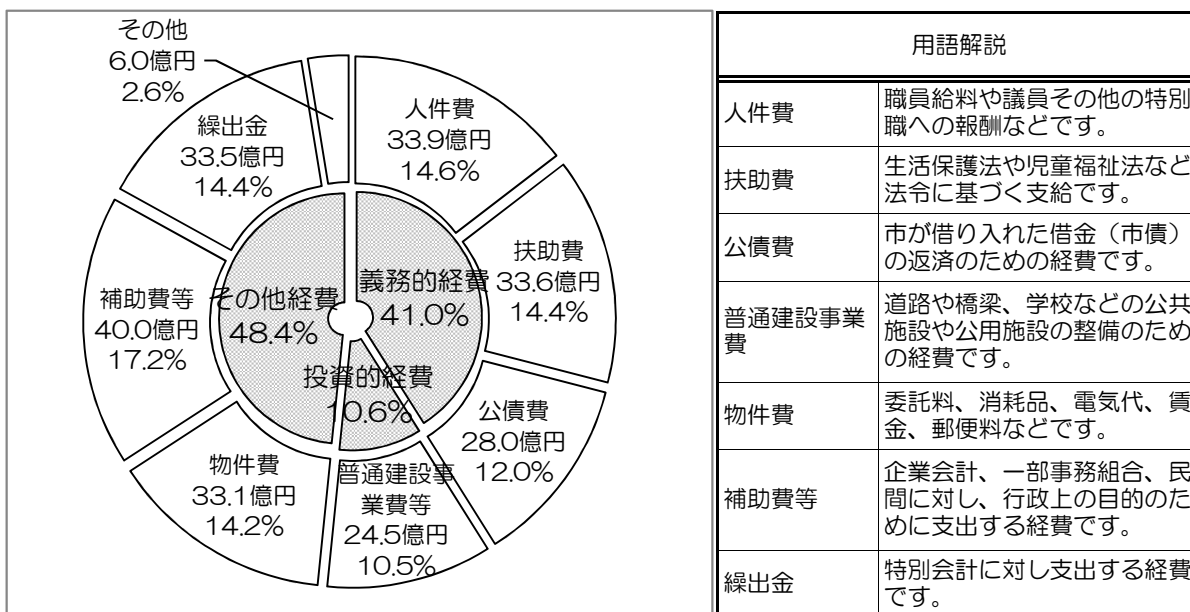
【目的別】(法令で定める予算の科目別区分)



主な歳出（目的別）の状況

- ・ 市民1人当たりの支出額は約59万円です。
- ・ 民生費が一番多く、予算の27.5%を占めています。

【性質別】(財政体質を分析するため、国の統計等で用いる区分)



主な歳出（性質別）の状況

- ・ 義務的経費は歳出全体の41.0%を占めています。
- ・ 投資的経費の市民1人当たりの額は、約6万2千円です。
- ・ その他経費のうち、補助費等には地方バス対策など各種補助金、水道や病院などへの支出が含まれます。

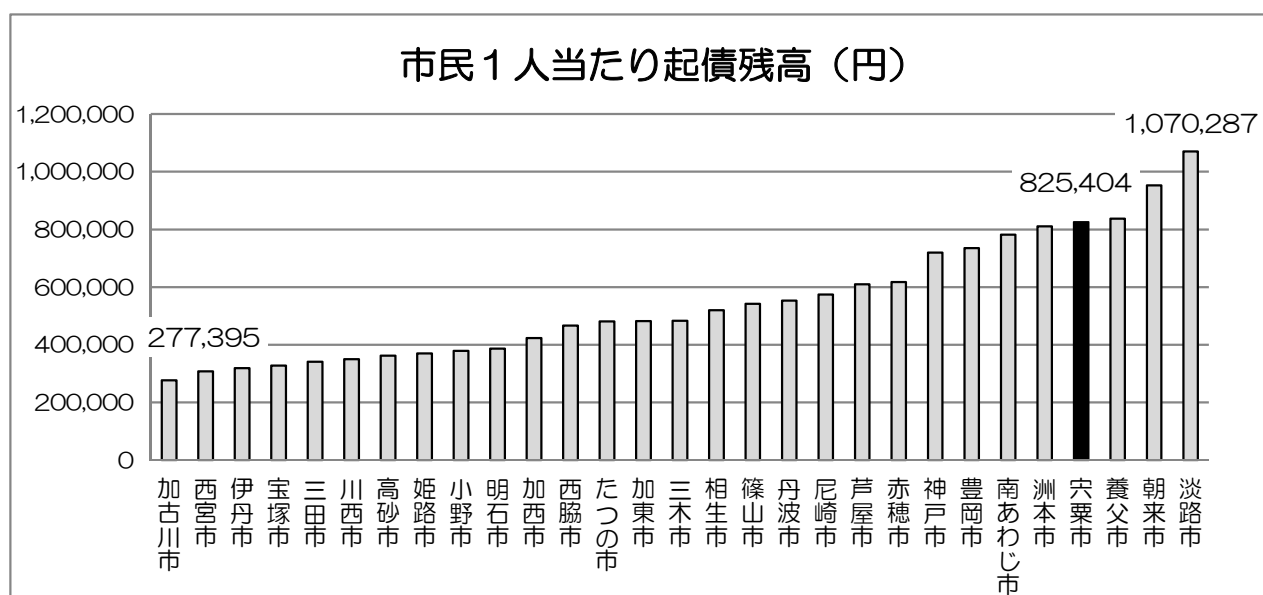
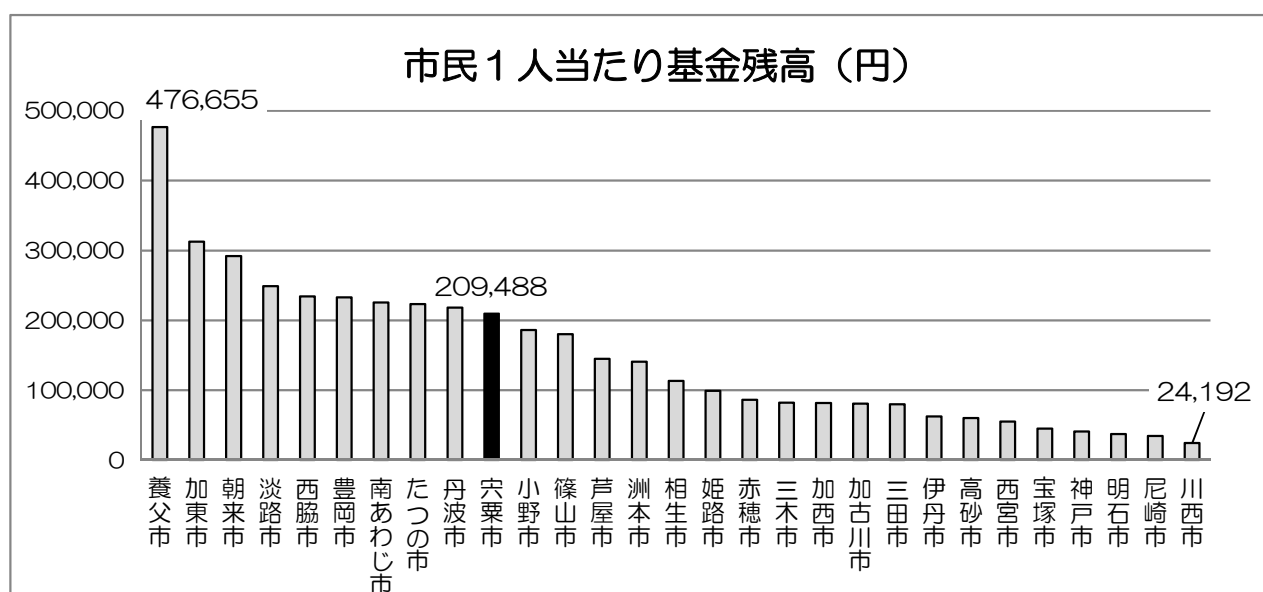
★市民1人当たりの「貯金」と「借金」の残高（平成27年度決算）

- ・基金（貯金）残高は209,488円/人
- ・起債（借金）残高は825,404円/人

※基金残高、起債残高は普通会計ベース、1人当たりの数値はH27国勢調査人口で算出

基金は、災害などの急な財政需要や収入減に備えたり、ある特定の目的のために積み立てたりしておく貯金です。

起債は、建設事業を実施する場合に一度に多額の資金が必要になるため借り入れる借金のことで、現世代と将来世代で経費を平等に負担するという考え方も含んでいます。



★ 人件費と職員数の推移

人件費 ～ 33億8,603万円 （一般会計：平成29年度予算）

（平成28年度予算：33億8,235万円）～

市長、副市長、教育長、議員及び職員の他、農業委員会委員、消防団員等の報酬を含んだ人件費です。人件費については、職員給与および負担金率の改正により、前年度と比較すると368万円増加する見込みです。

◎新規採用職員の初任給（一般職）（平成29年4月現在）

高校	15万 500円	大学	17万8,200円
----	----------	----	-----------

◎職員1人あたりの平均給与月額（一般会計：一般職分）（平成29年1月現在）

職員の平均年齢 44歳2か月

平均給料月額 32万1,985円

平均給与月額（※） 38万3,356円

※給与とは、給料に扶養手当、時間外勤務手当などの手当を加えて算出したものです。

◎特別職等の給料等

主な特別職等の給料・議員報酬は、次のとおりです。

市 長	88万円	議 長	44万8,000円
副市長	71万2,000円	副議長	37万円
教育長	63万8,000円	議 員	34万6,000円

◎ これまでの職員数と人件費の状況

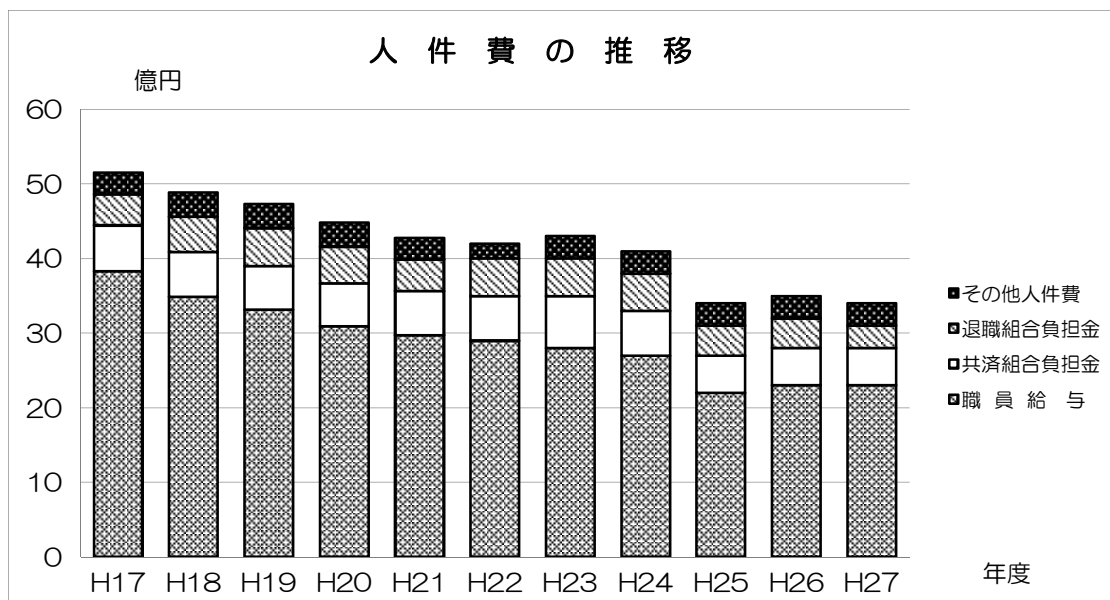
① 職員数の推移（平成29年4月1日現在、公営企業、任期付職員等を含む）

（単位：人）

年 度	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
職員数	790	787	751	718	696	696	680	663	663	658	662	660	658

② 人件費の推移（決算統計資料より）

平成27年度の人件費総額は34億917万円で、前年度比4,130万円減です。



平成29年度主要事業一覧

平成29年度における新規事業や市の抱える諸課題を重点的かつ計画的に解決するための主要な事業を紹介します。

■地域創生総合戦略に基づく事業

平成29年度は、「森林（もり）から創（はじ）まる地域創生」をさらに加速化すべく、平成28年11月に策定しました「地域創生アクションプラン」における「住まい環境づくり」「彩と生業づくり」「生活圏の拠点づくり」の3つに焦点を当て、「宍粟市に住んで良かった」と感じていただけるような、魅力あるまちづくり施策に取り組みます。

平成29年度予算における宍粟市地域創生事業の主なものは次のとおりです。

【住む】～集落・地域の活性化と宍粟市への移住支援～

生活圏の拠点づくり事業 3,346万円 市民局周辺を生活圏の拠点と位置づけ、市民にとって暮らしやすいまちづくりを進め、人口流出を抑制する第一のダムとして機能させることで人口減少に歯止めをかけます。	【新規】古民家（空き家）活用アイデアコンペ事業 45万円 民間の資金とノウハウを集約するための「アイデアコンペ」を実施し、古民家（空き家）の活用に向けた事業提案の募集を行います。最も優秀な提案者に対しては提案内容の事業化に向けた支援を実施します。
【拡充】地域生活交通対策事業 1億9,455万円 通勤、通学や市民の日常生活を支える生活バス路線の確保を図るため、運行経費の支援を行うとともに、新たに神姫バス山崎待合所周辺を循環する路線バス運行を開始します。	地域おこし協力隊事業 3,950万円 都市部から地域おこし協力隊を受け入れ、資源を活用した地域の活性化、隊員の定住及び起業につなげます。
【拡充】移住・定住支援事業 2,278万円 定住相談窓口設置、定住協力員設置、移住定住体験、「森林の家づくり」応援、空き家バンク登録支援などを行います。	通勤・通学費助成事業 213万円 遠隔地に通勤又は通学する市民の経済的支援を行うことで、宍粟市への定住、Uターン促進、通勤・通学意欲の醸成並びに公共交通の利用促進を図ります。
【新規】御形の里づくり事業 2,035万円 家原遺跡公園の施設等の整備を行い、地域住民とともに魅力ある地域づくりを進めます。	再生可能エネルギー普及促進事業 1,016万円 市内の再生可能エネルギーの導入促進を図るため、グリーンエネルギー機器（太陽光発電・水力発電）の導入費用の一部、木質バイオマス燃焼機器（ペレット・薪ストーブ）購入費用の一部を助成します。
【新規】高齢者通いの場づくり支援事業 230万円 高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、地域住民の力を活用した高齢者の通いの場を創出します。	【新規】山崎中心市街地活性化事業 587万円 山崎商店街周辺を観光地として活性化を図るため、町家や空き店舗のリノベーション、町並みの整備、集客イベント等に取り組む「山崎中心市街地活性化委員会」等に支援します。

【働く】～雇用の創出と就職支援～

【新規】産学官連携による地域人材育成事業 107万円 産学官が連携して地域人材の育成及び支援を行っていくための仕組みづくりに向けて調査研究を行います。	【新規】しそ「森林の学人」下宿費助成事業 180万円 県立森林大学校及び市内の高等学校に通学する学生・生徒（保護者）に対し下宿費を助成します。
---	---

県立森林大学校学生住居整備事業	500万円
学生用の住居として空き家等を活用したシェアハウスの整備を行い学生の利便性を高めます。	

新規就農・定住促進事業	212万円
新規就農・定住する者に営農継続に要する経費を支援します。	

【新規】畜産・酪農収益力強化整備対策事業	1億3,650万円
地域産業の核となる畜産の維持・発展に向け、畜産農家と地域の関係者が連携し、地域全体の収益力の向上を図るとともに、後継者・担い手の育成、耕畜連携による循環型農業を振興します。	

【新規】新規林業事業体育成支援事業	260万円
新規林業事業体に対し、雇用定着支援（技能講習等の受講費用補助など）を行い、担い手の確保を促進します。	

【新規】新規事業体林業機械支援事業	1,485万円
新規林業事業体に対し、高性能林業機械の購入・リース・補修に必要な経費の一部の支援を行い、事業体の確保育成と木材生産活動の促進を図ります。	

穴栗材利用推進事業	348万円
穴栗材の利用促進活動を支援することにより、森林の持つ公益的機能の高度発揮及び地域林業の活性化を図ります。	

無料職業紹介事業	330万円
無料職業紹介所を設置し、ハローワークオンライン情報を最大限活用するとともに求職者への就職相談、職業紹介、就職セミナーを実施し市内企業への新規求人の開拓を図る。	

産業立地促進事業	4,893万円
市内に工場等を新築・増改築する企業に対し、課税免除や助成を行い、産業の振興と雇用機会の拡大を図ります。	

地域経済循環調査事業	700万円
経済・産業構造の実態や地域資源と地域産業の関係等を分析し、穴栗市の産業や地域経済を振興するための具体策を導き出します。	

起業家支援事業	177万円
市内で新たに事業を起こそうとする方を対象に、店舗の改装費や賃貸料などの経費を助成します。	

【産み育てる】 ～少子化対策～

消防団婚活イベント事業	147万円
消防団員の地元定着及び団員数の確保、さらには少子化対策の取組みとして、独身の消防団員を対象とした婚活イベントを実施します。	

【拡充】母子家庭等医療費助成事業	842万円
母子家庭等を対象に高校生等の医療費助成制度を拡充し、医療費の一部を助成します。	

出会い応援事業	127万円
少子化対策の取組みとして、独身男女を対象とした婚活イベント（2回）を実施するとともに、独身男女が集まる会合や交流会の開催を助成します。	

【新規】子育て世代包括支援事業	979万円
妊娠から子育て期にわたるまでの切れ目ない支援を提供することを目的とし、母子保健コーディネーター等が専門的な見地から妊娠・出産・子育てに関する相談に適切に対応するとともに、新たな支援事業を実施することにより、子育てしやすい環境づくりを推進します。	

【新規】母子保健事業(産後1か月健診費用助成等)	385万円
母子保健事業として、新たに健診等にかかる費用の助成制度を設けるとともに妊婦歯科健診を実施します。	

【拡充】放課後補充学習等推進事業	554万円
地域人材を活用した放課後補充学習を実施し、児童一人一人の到達度に応じた学習指導を行うことにより、家庭学習習慣を定着させ学力向上の基盤をつくれます。	

あずかり保育・学童保育事業	1億8,198万円
保護者が就労等により昼間家庭にいない幼稚園児や小学生を対象に、放課後の空き教室等を活用して、適切な遊びや生活の場を提供します。 また、河東学童保育所・民間保育所の園舎を増改築し学童保育所の受け入れ態勢を拡大します。	

幼保一元化推進事業	6,158万円
就学前の幼児教育・保育の新たな環境を整備するために、中学校区の地域の委員会による協議を進め、地域や保護者の理解を得ながら幼保一元化の推進を図ります。	

【まちの魅力】 ～選ばれるまちづくり～

「日本一の風景街道」創造事業	10万円
市民と行政が協働で「日本一の風景街道づくり」を進めます。基本計画を策定するとともに関係者相互のネットワーク体制の構築を図ります。	

【新規】音水湖カヌー競技場等整備事業	1,560万円
「関西学生カヌー選手権」の誘致を目標に、西日本一のカヌー競技場づくりプロジェクトを推進します。	

彩りの回廊プロジェクト事業(苗育成)	120万円
国道・県道沿いの山林や揖保川・千種川の河川沿いなどに花木等を植樹するため、苗を育成します。	

森林セラピー推進事業	3,318万円
森林資源を活用したヘルスツーリズムを実施し、観光客の増加と関連産業の振興を図ります。	

氷ノ山ツーリズム推進事業	1,249万円
氷ノ山観光の取組みを推進し、周辺地域と連携し氷ノ山を活用した交流事業を実施します。	

ふるさと宍粟PR館運営事業	1,195万円
姫路駅前に開設している「ふるさと宍粟PR館“きてーな宍粟”」において、姫路市民や観光客を対象に観光情報の発信や宍粟市産物の販売、空き家情報の提供等を行います。	

道の駅みなみ波賀改修事業	9,043万円
農林水産物直売所（青空市）、公衆便所、生産物直売所・レストランを一体として利用できる施設に改修します。	

もみじ山強化事業	226万円
最上山公園に季節ごとに楽しめる樹木を植栽します。	

【新規】電子図書館事業	240万円
たつの市を中心とする定住自立圏連携事業の一環として、電子図書館を構築し、インターネットにより電子書籍を読める環境整備を行います。	

■その他の主要事業

地域創生事業以外の新規・拡充事業や主要な事業を、総合計画の施策体系ごとに紹介します。

① 魅力と活力あふれる地域産業を育むまちづくり

有害鳥獣捕獲事業	4,098万円
加害対象鳥獣の駆除と適正な個体数調整により、農作物の被害を防止し農業経営の安定を図るとともに生態系の保全を図ります。	

農業収益力向上対策支援事業	1,067万円
農業用施設、設備及び機械購入等の支援を行うことで、農業の多角化を促進し、農家の収益性向上による経営安定と地域農業の活性化を図ります。	

森林整備地域活動支援事業	781万円
森林経営計画作成の促進を図り、集約化施策による林業の活性化を図ります。	

森林管理推進事業	1億855万円
保育管理の不十分な森林において、間伐事業や収益性の低い人工林を繰返し群状に伐採し広葉樹林化を図り、山地災害防止や野生動物の生育環境の保全に配慮した多様な森林を整備します。	

② 快適に暮らせるまちづくり

道路新設改良事業	3億7,008万円
主要な交通手段が自動車である穴栗市において、より快適で利便性の高い道路の新設及び改良を行います。	

市営中山台団地建替事業	1億2,852万円
建築後45年が経過し、老朽化が著しい市営中山台団地の建替を行い住環境の改善を図ります。	

農業集落排水処理施設整備事業	1億5,310万円
新規申し込み等に伴い、枝線工事や公共ます設置工事を実施することにより、農業集落排水施設等への接続率を向上させ、生活環境の改善を図るとともに、県道及び市道の改良に伴い、支障となる管路施設の移設、老朽化した処理施設の機能強化を実施します。	

上水道水源確保対策事業	2億1,160万円
水道水の安定供給と災害に強いまちづくりのため、新しい水源として2箇所の水源井戸を建設し、水源の複数化をめざします。	

③ 環境にやさしいまちづくり

リサイクル資源集団回収奨励金	1,100万円
リサイクル資源集団回収団体に登録した子ども会及び幼・小・中学校PTA等に対し、自ら集団回収を行い、資源ごみ回収業者に引渡した資源ごみの重量に応じて奨励金を交付します。	

【新規】コンテナ回収用資源物ステーション設置事業	8,176万円
平成30年度から開始する資源物のリサイクル回収に向け、現在のごみステーションとは別に常設の資源物ステーションを設置します。	

緑税活用事業	2億394万円
多様な森林を造成し公益的機能の維持増進を図ります。また、山腹斜面の防災機能を向上させるため、間伐木を利用した簡易土留工を設置します。	

④ 安全で安心なまちづくり

【新規】高齢運転者免許自主返納促進事業 100万円

自動車の運転に不安を有する65歳以上の高齢者が、自主的に運転免許証を返納しやすい環境整備に向けて、運転免許自主返納者に、市内公共バスの運賃補助として割引券を交付します。

【拡充】災害用備蓄品購入事業 1,114万円

市内の避難者に対する非常食等の備蓄品を購入保管し、災害時に備えます。

【新規】防災学習支援事業 100万円

六栗防災センター災害体験設備の閉鎖に伴い、六栗市内小学校・幼稚園・保育所を対象とした防災学習の支援措置を講じます。

⑤ 子どもが健やかに育つまちづくり

【新規】ICT活用授業改善事業(中学校) 2,874万円

「わかりやすい授業づくり」の一助とするため市内中学校の普通学級及び特別支援学級の全教室へタブレットと大型モニター(各1台)を導入します。

特別支援教育総合サポート事業 6,699万円

特別な支援を必要とする児童生徒へきめ細やかな支援を行うために、学習時の支援や安全確保などのサポートを行う特別支援教育推進員等を配置します。

地域子ども・子育て支援事業 3,513万円

延長保育や一時預かりなど多様な保育事業を提供することで、子育て世代の社会活動と子育ての両立を支援します。

⑥ 保健・医療・福祉が連携した安心なまちづくり

【拡充】生活困窮者自立支援事業(就労準備支援事業・就労支援事業) 822万円

就労意欲が低い、基本的な生活習慣に課題を有するなど、就労に向けた課題を抱え生活に困窮する方に対して、寄り添い型の就労支援を包括的に行うことにより、その自立の促進を図ります。

【新規】生活困窮者自立支援事業(学習支援事業) 252万円

子どもの貧困対策として、「貧困の連鎖」の防止を目的に、生活に困窮する世帯等の子どもに対する学習支援を実施します。

【拡充】被保護者就労準備支援事業・就労支援事業 596万円

生活保護を受給されている方に対する包括的支援の一つとして、就労支援の充実・強化を図ります。

【拡充】意思疎通支援事業 998万円

手話通訳者、要約筆記者等の派遣や手話通訳者の養成と技術向上を図り、障がい者との交流と社会参加を促進します。手話施策推進方針に基づき、手話の普及啓発等を推進します。

【新規】健康増進計画及び食育推進計画策定業務 485万円

現行の六栗市健康増進計画及び六栗市食育推進計画が、平成30年度をもって計画期間が満了するため、健康増進法に基づき健康増進計画、食育推進法に基づき食育推進計画を策定します。

【新規】通所リハビリテーション機能訓練室整備事業 220万円

加齢や脳血管疾患等の後遺症により機能低下した高齢者がその有する能力に応じ自宅で自立した日常生活を営む環境を整えるため、通所リハビリテーション事業の充実を図ります。

⑦ 心豊かにいきいきと学べるまちづくり

地区生涯学習推進事業 946万円

各生涯学習推進協議会で人権学習や、ふれあい交流事業などの実施を通して、市民が人権尊重の理念について理解を深め、日常生活の中で正しい態度や行動が取れるような実践力の育成を図るとともに、これからも住み続けたいと思える地域づくりを進めます。

社会体育活動・スポーツ活動支援事業 784万円

社会体育推進団体の活動への支援を図るとともに、参画と協働によるスポーツ大会、イベント等を開催し、市民の健康増進や地域スポーツの振興を図ります。

【拡充】人権推進事業 307万円

「差別のない明るい住みよい穴栗市」の実現のため、人権が尊重される社会づくりに向けた人権啓発事業の推進を図ります。

【拡充】古文書資料活用事業 535万円

穴栗市歴史資料館等で収蔵している古文書資料の分類、目録作成を行い、展示等での活用を図るとともに地域の貴重な歴史遺産を適切に保管し後世に引き継いでいきます。

◇計画の着実な推進に向けて～参画と協働のまちづくりの推進・持続可能な行財政運営の推進～

協働のまちづくりの推進 879万円

地区を基本的な活動範囲として、協働のまちづくりに向けた学習や気軽に話し合える環境づくりを行うとともに、地区の活動組織を下支えする人材及び事務局機能を強化します。

市民主体のまちづくりの推進 1,310万円

各種団体による公益活動や、地域外の人材の視点を取り入れた活動の促進により、市民や団体の創意と工夫による魅力あるまちづくり活動を支援します。

平成29年度宍粟市役所組織図

《本庁》〒671-2593 宍粟市山崎町中広瀬133番地6 TEL 0790-63-3000(代) E-メール info@city.shiso.lg.jp

企画総務部	秘書広報課	秘書、広報・広聴、しーたん通信、しそうチャンネル、地域情報化	建設部	建設課	道路・河川・橋梁の新設、維持管理、法定外公共物
	地域創生課	地域創生、企画調整、総合計画、行政改革、ふるさと納税、移住・定住促進、空き家バンク		土地対策課	用地買収、道路内民地処理、地籍調査
	総務課	条例の制定、人事・給与、情報公開		都市整備課	建築確認申請、市営住宅、屋外広告物、公園整備
	選挙管理委員会	各選挙の管理執行事務		水道管理課	上下水道料金の算定・徴収、メーター検針、開閉栓
	財務課	予算、財政計画、公有財産、工事検査、入札・契約		上下水道課	上下水道施設の新設・改良及び維持管理
まちづくり推進部	市民協働課	参画・協働、自治会、生涯学習推進協議会活動、公共交通、スポーツ振興	一宮市民局	まちづくり推進課	自治会、消防・防災、戸籍、住民票、国保・年金、生涯学習推進協議会活動
	人権推進課	人権施策・啓発、男女共同参画、総合市民相談、消費者行政、消費生活センター		三方町出張所	戸籍、住民票、印鑑証明、国保
	消防防災課	危機管理、消防・防犯、交通安全		産業部地域産業課一宮産業振興係	農林業、商工、観光施設
市民生活部	市民課	戸籍、住民票、印鑑証明、国保・年金、後期高齢・福祉医療	波賀市民局	建設部地域建設課一宮地域振興係	道路・河川・橋梁の維持管理、上下水道、市営住宅
	税務課	市税、国保税、収納対策		まちづくり推進課	自治会、消防・防災、戸籍、住民票、国保・年金、生涯学習推進協議会活動
	債権回収課	滞納債権の回収		産業部地域産業課波賀産業振興係	農林業、商工、観光施設
	環境課	環境政策、再生可能エネルギー、ごみ分別収集、一般廃棄物、公害、し尿収集処理		建設部地域建設課波賀地域振興係	道路・河川・橋梁の維持管理、上下水道、市営住宅
健康福祉部	社会福祉課	生活保護、生活困窮者支援、児童福祉、少子化対策、民生・児童委員	千種市民局	まちづくり推進課	自治会、消防・防災、戸籍、住民票、国保・年金、生涯学習推進協議会活動
	介護福祉課	地域包括ケア、高齢者福祉、介護保険		産業部地域産業課千種産業振興係	農林業、商工、観光施設
	障害福祉課	障害者福祉		建設部地域建設課千種地域振興係	道路・河川・橋梁の維持管理、上下水道、市営住宅
	保健福祉課	保健事業、健（検）診、母子保健、予防接種、子育て世代包括支援	教育委員会	教育総務課	教育委員会、学校規模適正化
	一宮保健福祉課	母子保健、予防接種、保健事業、介護保険、高齢者福祉、障害者福祉		学校教育課	教職員人事、教職員研修、学校訪問、小中学校、青少年育成センター
	波賀保健福祉課	母子保健、予防接種、保健事業、介護保険、高齢者福祉、障害者福祉		こども未来課	保育所・幼稚園・こども園、幼保一元化、預かり・学童保育
	千種保健福祉課	母子保健、予防接種、保健事業、介護保険、高齢者福祉、障害者福祉		施設整備課	学校施設建設・維持補修
	波賀診療所	診療所の運営		社会教育文化財課	生涯学習センター、文化財、図書館、成人教育、青少年健全育成
	千種診療所	診療所の運営		学校給食センター	学校給食センターの管理運営
産業部	農業振興課	農業振興、有害鳥獣対策、農業共済	議会事務局	議会事務局	議会の本会議、委員会、議会だより、議員報告会
	農地整備課	土地改良事業		監査委員	各種監査の実施
	林業振興課	林業振興、宍粟材利用促進、林道整備		公平委員会	職員不利益処分申立ての審査
	商工観光課	商工業振興、企業誘致、雇用対策、特産品開発、観光振興		固定資産税評価審査委員会	固定資産税評価不服申出に対する審査
農業委員会		農地の権利移動・転用	総合病院		
		会計課	公金の収納、支出審査、支払、基金管理	診療部	感染管理対策部
				薬剤部	地域連携室
				看護部	事務部
				医療安全管理対策部	総務課
					医事課

“ふるさと宍粟”への想いを届けてください！

「ふるさと納税」受付中

5千円以上の寄付をいただいた方には、寄付の金額に応じた宍粟市の特産品をお贈りします。

詳しくは、「宍粟市 ふるさと納税」で検索していただくか、下のQRコードから申込みサイトをご覧ください。

宍粟市 ふるさと納税

